

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会

第 11 回総務企画専門委員会



第82回国民スポーツ大会・
第27回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクター
長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

令和5年5月22日（月）

オンライン会議

総務企画専門委員会 委員

(委員は順不同、敬称略)

職 名	氏 名	所属・役職等
委 員 長	米 沢 一 馬	教育委員会事務局教育次長
副委員長	岩 間 英 明	長野県スポーツ推進審議会 会長
委 員	平 林 靖 久	一般社団法人長野県経営者協会 専務理事
"	井 出 康 弘	長野県中小企業団体中央会 専務理事
"	徳 武 高 久	一般社団法人長野県商工会議所連合会 専務理事
"	中 村 英 雄	長野県商工会連合会 専務理事
"	茅 野 繁 巳	公益財団法人長野県スポーツ協会 専務理事
"	竹 淵 光 雄	公益財団法人長野県スポーツ協会総務専門委員会 委員長
"	母 袋 創 一	一般財団法人上田市スポーツ協会 会長
"	松 井 元	長野県スポーツ推進委員協議会 会長
"	永 原 龍 一	公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会 常務理事
"	宮 本 憲 一	公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会 理事
"	青 木 弘	長野県市長会 事務局長
"	原 山 幸 治	長野県町村会 事務局長
"	田 中 英 児	企画振興部地域振興課長
"	大 日 方 隆	健康福祉部健康福祉政策課長
"	藤 木 秀 明	健康福祉部障がい者支援課長
"	若 林 憲 彦	観光部観光誘客課長
"	中 沢 洋 子	教育委員会事務局教育政策課長
"	沼 澤 由 憲	教育委員会事務局スポーツ課長

計20名

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会 第 11 回総務企画専門委員会 次第

日 時：令和 5 年 5 月 22 日（月）13：30～14：30

オンライン会議

（主会場：長野県スポーツ会館 2階会議室）

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- (1) 総務企画専門委員会 委員の変更について
- (2) 準備委員会における決定事項について
- (3) 第 82 回国民スポーツ大会 開催予定施設名の変更について
- (4) 第 82 回国民スポーツ大会 競技施設整備計画（競技会場地市町村第 8 次選定分まで）について

4 審議事項

- (1) 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想（案）について
- (2) 第 82 回国民スポーツ大会 種別の変更（案）について
- (3) 第 82 回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第 1 次選定（案）について

5 その他

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会専門委員会規程の
改正予定について

6 閉 会

報告事項

総務企画専門委員会 委員の変更について

(委員は順不同、敬称略)

職 名	新任者	旧任者	所属・役職等
委員長	米沢 一馬	尾島 信久	教育委員会事務局教育次長
委員	田中 英児	渡邊 卓志	企画振興部地域振興課長
〃	大日方 隆	高池 武史	健康福祉部健康福祉政策課長
〃	中沢 洋子	松本 順子	教育委員会事務局教育政策課長
〃	沼澤 由憲	北島 隆英	教育委員会事務局スポーツ課長

準備委員会における決定事項について

会議・開催日	決定事項	所掌専門委員会					
		総務 企画	競技 運営	広報 県民	宿泊 衛生	輸送 交通	式典 会場
第9回常任委員会 令和5年2月8日 オンライン会議	第82回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第8次選定	○					
	第82回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更	○					
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針					○	
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針						○
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会専門委員会規 程の改正						
	第82回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分 担・経費負担細目の改正	○					

第 82 回国民スポーツ大会 開催予定施設名の変更について

第 82 回国民スポーツ大会の会場地として選定した開催予定施設名に変更があったことから下記のとおり報告する。

変更した開催予定施設名

競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設名	
			変更前	変更後
軟式野球	成年男子	松本市	松本市野球場 松本市四賀球場	松本市野球場 (セキスイハイム松本スタジアム) 松本市四賀球場 (信州グリーンローズスタジアム四賀)

(変更理由)

ネーミングライツパートナーとの契約に基づき、表記を変更。

第82回国民スポーツ大会 競技施設整備計画(競技会場地市町村第8次選定分まで)

報告事項 4

R5. 4. 1現在

市町村名	競技名	種目・種別	開催予定施設名	施設概要					観客席数		整備主体	整備区分	主な整備内容	(整備年次計画予定)										付帯施設等		
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	空調	固定席				仮設席	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10			
長野市	水泳	競泳全種別	長野運動公園総合運動場 総合市民プール (アクアウィング)	50m屋内、温水、8コース、水深0~3m					-	2,000	600	市	改修	検討中	検討中										会議室3 更衣室4	
		飛込全種別		屋内・温水 台の高さ3.8~10m 水深3.5~5m					-	2,000	600				検討中											
		水球 少年男子 女子		50m屋内、温水、8コース、水深0~3m					-	2,000	600				検討中											
		アーティスティックスイミング 少年女子		50m屋内、温水、8コース、水深0~3m					-	2,000	600				検討中											
	サッカー	成年女子	南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム)	天然芝	120	80	1	1,500	-	15,491	-	市	既設											会議室10 更衣室4		
			南長野運動公園フットボール場 (仮称)	人工芝	120	80	2	検討中	-	検討中	-	市	新築	グラウンド整備、管理棟設置他	検討中										会議室他 検討中	
	体操	競技全種別	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)	RC造	68	40	3	1,500	○	5,008	-	市	改修	検討中	検討中										会議室4 更衣室4	
	バスケットボール	全種別	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)	RC造	68	40	3	1,500	○	5,008	-	市	改修	検討中	検討中										会議室4 更衣室4	
			真島総合スポーツアリーナ サブアリーナ (ホワイトリング)	RC造	64	36	1	-	-	-	-	市	改修	改修工事(3面に改修)	検討中											
			長野運動公園総合運動場 総合体育館	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	市	改修	既存施設の取壊し、体育館建築工事 駐車場等外構工事	検討中										検討中	
南長野運動公園総合運動場 体育館			RC造	43	36	2	700	-	450	-	市	改修	検討中	検討中										会議室1 更衣室2		
ライフル射撃	CP 成年男子	長野県警察学校射撃場	RC造	26.5	35	15射座	-	-	-	県	改修	防弾堤の設置等	検討中													
ボウリング	全種別	ヤングファラオ	公認レーン: 60レーン					○	-	-	民間	改修	レーンリサーフェイス他 検討中	検討中										会議室		
高等学校野球	硬式	南長野運動公園総合運動場野球場 (長野オリンピックスタジアム)	両翼99.1m 中堅122m 全面人工芝					-	内野席 21,000	外野席 9,000	市	改修	内野人工芝張替工事他 検討中	検討中										会議室5 更衣室2		
松本市	陸上競技	全種別	長野県松本平広域公園陸上競技場	日本陸上競技連盟第1種公認陸上競技場					(陸上のみ) ○	15,055	-	県	改修												屋内跳躍練習場 展望ブリッジ	
	サッカー	少年男子	長野県松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン)	天然芝	120	80	1	1,500	-	16,000	立見席 4,000	県	既設												観覧室、審判員室、多目的室、記録室、救護室、会議室	
			長野県松本平広域公園芝生グラウンド	天然芝	規定コート1面		1	-	-	-	-	県	既設													
			長野県松本平広域公園球技場	天然芝	140	100	1	-	-	-	-	県	既設													更衣室2、シャワールーム2
			松本市サッカー場	人工芝	105	68	1	○	-	-	-	市	改修	人工芝張替、アップゾーン設置、LED化												会議室 更衣室
	テニス	全種別	松本市浅間温泉庭球公園	砂入り人工芝	約40 約40	約233 約104	20	(6面のみ) 不明	-	2,600㎡	-	市	改修	人工芝張替、防球フェンス改修、管理棟改修(空調設備等)、LED化、機械設備改修											検討中	
			長野県松本平広域公園庭球競技場	砂入り人工芝	約88	約100	8	(6面のみ) 500	-	620	-	県	改修												更衣室、管理室	
	バレーボール	6人制 成年男子 成年女子	松本市総合体育館 (メインアリーナ)	RC造	39	65	3	(A)656 (B)784 (C)631	○	3,596	1,536 ポルパック	市	改修	空調設備改修、非構造部材耐震化、観客席改修、LED化、床面改修											各種会議室 応接室 更衣室 選手控室	
			松本市総合体育館 (サブアリーナ)	RC造	30	37	1	(A)470 (B)461	○	-	192 ポルパック	市	改修	空調設備改修、非構造部材耐震化、LED化 床面改修												
	自転車	トラック・レース 成年男子 少年男子 女子	松本市美鈴湖自転車競技場	周長333.33m 幅員7m 最大傾斜角度36度					○	○	-	-	市	改修	観客席の設置(仮設)、バンク修繕、LED化 機械設備改修											会議室 更衣室

市町村名	競技名	種目・種別	開催予定施設名	施設概要					観客席数		整備主体	整備区分	主な整備内容	(整備年次計画予定)										付帯施設等	
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	空調	固定席				仮設席	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
松本市	軟式野球	成年男子	松本市野球場 (セキスイハイム松本スタジアム)	両翼98m 中堅122m 外野天然芝			○	-	内野席 15,000	外野席 10,000	市	改修	人工芝張替、球場内の緩衝材、LED化	→										会議室 更衣室	
			松本市四賀球場 (信州グリーンローズスタジアム四賀)	両翼98m 中堅122m 外野人工芝			○	-	内野席 2,100	-	市	改修	球場内の緩衝材、ホームランテープの設置												会議室 更衣室
	なぎなた	成年女子 少年女子	松本市総合体育館 (メインアリーナ)	RC造	39	65	2	(A)656 (B)784 (C)631	○	3,596	1,536 ローバック	市	改修	空調設備改修、非構造部材耐震化、観客席改修、LED化、床面改修	→										各種会議室、応接室、更衣室、選手控室
上田市	ハンドボール	少年男子	上田市自然運動公園総合体育館	RC造	49	36	1	935~3,270	○	750	-	市	改修	耐震補強工事、アリーナ照明工事、アリーナ床改修 トイレ改修、アリーナ冷暖房設備工事 検討中(防球ネット設置)	→										多目的運動場、会議室、更衣室
	ソフトテニス	全種別	上田市新設テニスコート	未定							市	新築	新設12面、既存の上田古戦場公園テニスコート7面コートを改修し16面以上を確保、クラブハウス1棟、照明設備、駐車場・緑地整備	→											
	軟式野球	成年男子	長野県営上田野球場	両翼95m 中堅120m 外野天然芝					内野1,000 外野750	-	内野席 8,000	外野席 10,000	県	改修	検討中	検討中									会議室、更衣室
	ラグビー フットボール	15人制 少年男子 7人制 成年男子 女子	上田市菅平高原スポーツランド (サニパーク菅平)	Aグラウンド 136m×80m 天然芝	1	-	-	-	-	市	改修	防球ネット改修			→										
				Bグラウンド 142m×80m 天然芝	1	-	-	-	-	市	改修	防球ネット改修			→										
Cグラウンド 152m×83m 天然芝				1	-	-	-	-	市	改修	防球ネット改修			→											
Dグラウンド 152m×87m 天然芝				1	-	-	-	-	市	改修	防球ネット改修			→											
			メイングラウンド 156m×90m 天然芝	1	-	-	-	-	市	改修	防球ネット改修、国旗掲揚塔改修 検討中(擁壁・フィールド改修等)			→									会議室2 更衣室3		
岡谷市	卓球	全種別	岡谷市民総合体育館 (スラントーム)	RC造 一部S造	42	38	12	2,000	-	824	792	市	改修	検討中										会議室2 更衣室2	
岡谷市 諏訪市 下諏訪町	トライアスロン	成年男子 成年女子	諏訪湖特設トライアスロン会場	下諏訪町赤砂崎公園を主会場とした特設会場					-	-	仮設対応	市町	仮設	検討中	検討中										
飯田市	弓道	全種別	長野県飯田運動公園弓道場	近的10人立ち			-	-	250	-	県	既設													更衣室2
				遠的6人立ち			-	-	-	-	県	既設													
	高等学校野球	軟式	長野県飯田運動公園野球場 (縮半飯田野球場)	両翼95m 中堅120m 外野天然芝			○	-	内野席 4,591	外野席 4,312	県	既設													
諏訪市	セーリング	全種別	諏訪市特設セーリング会場	諏訪湖ヨットハーバーを中心とした特設会場					-	-	仮設対応	市	仮設	ヨットハーバー周辺環境の整備(堆砂の撤去、スロープ整備、ヒシ撤去など)、管理棟・トイレの建替などを検討中	検討中									会議室1、更衣室2、 シャワールーム2	
	軟式野球	成年男子	諏訪市諏訪湖スタジアム (しんきん諏訪湖スタジアム)	両翼98m 中堅122m 内野混合土 外野天然芝 フェールエリア砂入り人工芝			○	-	内野席 3,896	外野席 3,000	市	改修	照明設備灯具改修、防球ネット設置工事、スコアボード改修、外装等塗装											会議室1、更衣室2、医務室1	
須坂市	体操	トランポリン 男子 女子	須坂市北部体育館	鉄骨造 2階	36	40	1	650~700	-	264	-	市	改修	照明、仮設選手控室										会議室1 更衣室2	
小諸市	レスリング	成年男子 少年男子 女子	小諸市総合体育館	RC 一部鉄骨造	36	48	4	1,000	-	416	200	市	改修	照明、トイレの改修などを検討中										会議室2 更衣室2	
伊那市	ソフトボール	全種別	伊那スタジアム	両翼98m 中堅122m 外野天然芝			○	-	内野席 6,000	外野席 8,000	市	改修	表土入替、ベンチ改修、トイレ改修、外野フェンス設置、スコアボード改修											会議室2 更衣室2	
			伊那市営野球場	両翼90m 中堅120m 土			○	-	仮設対応	市	改修	防球ネット設置、表土入替、観客席設置、外野フェンス、サイドフェンス設置												会議室2	
			美すずスポーツ公園運動場	110m×150m 土			2	-	-	仮設対応	市	改修	グラウンド拡張、照明設置、防球ネット設置、表土入替、ベンチ改修、トイレ改修、観客席設置、外野フェンス設置、サイドフェンス設置、スコアボード設置												
			富士塚スポーツ公園運動場	160m×110m 土			2	○	-	仮設対応	市	改修	防球ネット設置、表土入替、ベンチ改修、トイレ改修、観客席設置、外野フェンス設置、スコアボード設置												
			高遠スポーツ公園総合運動場	90m×90m 土			1	○	-	仮設対応	市	改修	防球ネット改修・設置、表土入替、観客席設置、外野フェンス設置、サイドフェンス設置、スコアボード設置												
			長谷総合グラウンド	90m×90m 土			1	○	-	仮設対応	市	改修	防球ネット改修・設置、表土入替、観客席設置、外野フェンス設置、サイドフェンス設置、スコアボード設置、ベンチ改修												

市町村名	競技名	種目・種別	開催予定施設名	施設概要						観客席数		整備主体	整備区分	主な整備内容	(整備年次計画予定)										付帯施設等					
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	空調	固定席	仮設席				R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10							
駒ヶ根市	ホッケー	全種別	馬住ヶ原運動場	人工芝	102	102	1	200	-	-	仮設対応	市	仮設	砂入り人工芝新設、観客席設置、危険防止防球ネット設置 ゴール裏防球ネット設置、照明施設(LED化)改修、 国旗掲揚塔新設															トイレ2、更衣室2、倉庫1	
中野市	剣道	全種別	中野市民体育館	1階RC造 2階S造	46	34	2	800	-	700	-	市	改修	2020年：放送機器改修、更衣室シャワー改修、役員室エ アコン設置 2021年：会議室エアコン設置 2022年以 降：トイレ改修															検討中	
大町市	サッカー	少年女子	大町市運動公園サッカー場	天然芝	105	80	1	-	-	473	芝生席 4,000	市	改修	検討中(芝の張替え、スタンド改修)															更衣室2	
			大町市運動公園陸上競技場	天然芝	105	74	1	-	-	1,400	芝生席 2,000	市	改修	検討中(芝の張替え、スタンド改修)															更衣室2	
	バレーボール	6人制 少年男子	大町市運動公園総合体育館	RC造	46.5	35	2	1,200	-	544	-	市	改修	検討中(フロア張替え、照明器具の交換(LED化))															更衣室2、会議室1、控室2	
	スポーツ クライミング	全種別	大町市運動公園 特設スポーツクライミング会場	ルートを同時に2本(4本)以上設定できるリード施設 ボルダリング施設2基				-	-	-	-	検討中	市	仮設or常 設 (検討中)		検討中														
飯山市	カヌー	スプリント 全種別	北竜湖特設カヌースプリント会場	コース長500m以上、9レーン				-	-	-	-	検討中	市	仮設	コース、審判棟、桟橋、湖畔周辺の陸上施設、観覧席 駐車場															会議室、更衣室 シャワー室(文化北竜館内)
茅野市	軟式野球	成年男子	茅野市運動公園野球場	両翼92m 中堅120m 外野天然芝				-	-	内野席 3,000	外野席 7,000	市	改修	耐震補強、大規模改修(予定)															会議室1 更衣室2	
塩尻市	バドミントン	全種別	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	RC造 一部S造	36	42.6	10	1,200	○	706	-	市	既設	中央競技団体正規視察において、施設内に会議室が1つし かなか諸室が不足しているとの指摘あり。周辺にプレハ ブ等の設置を検討している。															大会役員室1、会議室1、 更衣室、シャワールーム	
	銃剣道	成年男子 少年男子	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	RC造 一部S造	36	42.6	2	1,200	○	706	-	市	既設	中央競技団体正規視察において、施設内に会議室が1つし かなか諸室が不足しているとの指摘あり。周辺にプレハ ブ等の設置を検討している。															大会役員室1、会議室1、 更衣室、シャワールーム	
佐久市	軟式野球	成年男子	佐久総合運動公園野球場	両翼99.1m 中堅122m 外野人工芝				内野750 外野500	-	内野席 1,820	外野席 6,550	市	改修 (検討 中)	検討中															屋内ブルベン2、本部席1、記者席1、会 議室2、応接室1、審判員室1、審判員控 室1、放送・記録室1、シャワー室2	
	柔道	成年男子 少年男子 女子	長野県立武道館	RC造	50.4	43.2	3	800	○	1,500	-	県	既設																柔道場、剣道場、大会議室、小会議室	
	アーチェリー	全種別	佐久総合運動公園陸上競技場	日本陸上競技連盟第2種公認施設				○	-	メイン 1,300	芝生席 8,200	市	仮設	特設会場		検討中										会議室3、ロッカールーム 医務室、シャワールーム 放送指令室1				
	空手道	全種別	長野県立武道館	RC造	50.4	43.2	4	800	○	1,500	-	県	既設																柔道場、剣道場、大会議室、小会議室	
千曲市	体操	新体操 少年男子 少年女子	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	RC造	39	46	1	2,012	○	1,568	1,452	市	既設																会議室、柔道場 剣道場、更衣室	
	ハンドボール	全種別	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	RC造	39	46	1	2,012	○	1,568	1,452	市	既設																会議室、柔道場 剣道場、更衣室	
			戸倉体育館	RC造	45	33	1	1100	-	760	-	市	改修	耐震補強、照明LED化、非構造部材耐震化、検討中(床改 修)															会議室、柔道場 剣道場、更衣室	
			千曲市立戸倉上山田中学校体育館	RC造	42.9	29.9	1	500	-	-	-	市	既設																武道場	
東御市	ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子	東御中央公園第一体育館	RC造	57	38	2	2,106	-	530	-	市	既設																ミーティングルーム、更衣室、幼児室	
	ハンドボール	成年女子	東御中央公園第一体育館	RC造	57	38	1	2,106	-	530	-	市	改修	検討中(フロア改修、防球ネット設置等)															ミーティングルーム、更衣室、幼児室	
安曇野市	バレーボール	6人制 少年女子	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)	S造	38.45	46.685	2	1,500	○	996	-	市	既設																サブアリーナ1、会議室1、柔剣道場、更 衣室2、シャワールーム2、医務室、ト レーニング室兼多目的室、ラウンジ、幼児 体育室、応接室、放送室	
	ウェイト リフティング	成年男子 少年男子 女子	安曇野市三郷文化公園体育館	RC造 一部S造	30	37	2	2,000	-	ベンチ 式 約240	-	市	既設																会議室1、柔剣道場、更衣室2、シャワー ルーム2、健康相談室、幼児体育室、指導 員室、放送室	
軽井沢町	ゴルフ	成年男子 少年男子 女子	軽井沢72ゴルフ	54ホール(3コース)				-	-	-	-	民間	既設	2023年12月~2025年3月のクローズ期間中に 東・入山コースのカートバス、アスファルト化を予定。																
下諏訪町	ローイング	全種別	下諏訪ローイングパーク	コース 1,000m・6レーン				-	-	-	-	町	改修	~R3:コースロープ、プイ更新 R4以降:検討中															エルゴルーム	
富士見町	自転車	ロード・レース 成年男子、少年男子 女子	富士見町特設自転車 ロード・レースコース	既定の周回コース1				-	-	-	-	町	仮設	検討中		検討中										会場本部、会議室、控室等 検討中				
辰野町	クレー射撃	成年	長野県営総合射撃場	トラップ2面 スキート2面				-	-	-	-	県	改修	スキートB面(ラビット)放出機入れ替え(R1完了)、ト ラップB面放出機入れ替え(R2完了)、スキートA面放出 機入れ替え(R3完了)、トラップA面放出機入れ替え															会議室2、ロッカー室、控室	

市町村名	競技名	種目・種別	開催予定施設名	施設概要						観客席数		整備主体	整備区分	主な整備内容	(整備年次計画予定)										付帯施設等		
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	空調	固定席	仮設席				R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10				
箕輪町	フェンシング	全種別	箕輪町民体育館	S造	34	28	6	300	-	-	-	町	改修	(県補助対象) 競技スペースの拡張、適正照度確保改修、バリアフリートイレ設置など(県補助対象外) 耐震改修工事、空調設備設置工事													隣接の地区コミュニティセンターを控室等で活用
			箕輪町社会体育館	S造	36	32	4	860	-	ベンチ式 約150	-	-	町	既設	本大会時は、仮設観客席及び仮設空調設備の設置を検討。												
飯島町	ホッケー	全種別	柏木運動場	人工芝	115	78	1	屋外	-	-	500	町	仮設	ホッケーコート1面、観客席、駐車場、進入路整備													検討中
高森町	カヌー	スラローム 成年男子 成年女子	高森町新設カヌー競技場	L≒200~400m、W≒12m						-	検討中	町	仮設														検討中
		ワイルドウォーター 成年男子 成年女子		L≒1,500m																							
	バレーボール	ビーチバレーボール 少年男子 少年女子	高森町ビーチバレーボール場(仮称)	検討中				-	-	-	検討中	町	仮設	ビーチバレーコート4面(規定コート2面、練習コート2面)													検討中
木曾町	相撲	成年男子 少年男子	木曾町民相撲場		44	45	1	屋外	-	1,000	-	町	改修	相撲場耐震・改修、屋内土俵新築、駐車場整備													会議室、更衣室
信濃町	水泳	オープンウォータースイミング 男子 女子	野尻湖特設会場	特設会場						仮設対応		町	仮設	検討中													会場本部、会議室、更衣室等 検討中
福井県 福井市	ライフル射撃	50m 全種別	福井県立ライフル射撃場	S造、木造	42	24	26	不明	○	-	-	県	既設	H27~H29標的棟、電子標的24の設置													銃手入室
		10m、AP 全種別		S造	54	64	24	不明	○	-	-	県	既設	H27新築工事完了													銃手入室、更衣室
		BR、BP 少年男子 少年女子	福井県営体育館	RC造 SRC造 鉄骨造	メイン76.5 サブ37.5	メイン37.5(ローラ バック使用時 27) サブ28.0		1500	○	メイン3975 (うち ローラバック 1526) サブ201	-	-	県	既設													

審議事項

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想（案）【概要版】

開催基本構想の策定にあたって

- ・ 令和10年に、第82回国民スポーツ大会と第27回全国障害者スポーツ大会を長野県で開催
- ・ 大会を意義あるものとするため、準備（実行）委員会をはじめ、構成団体や大会に関わる様々な人が、大会の目標を共有し、その実現のため、開催に向けた取組や開催気運を活用した取組を進めていく必要
- ・ 開催基本構想は、開催基本方針に基づき、実施目標の実現に向けた取組の方向性を明らかにするもの
- ・ 準備（実行）委員会では、専門委員会などにおいて、構想を踏まえた方針や計画、取組を具現化

国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会について

- 国民スポーツ大会とは
 - ・ 毎年開催される国内最大の国民スポーツの祭典
- 全国障害者スポーツ大会とは
 - ・ 毎年開催される障がい者スポーツの全国的な祭典
- 長野県における大会開催の意義
 - ・ 県民に夢や希望を与えるとともに、スポーツに親しむ環境づくりや健康増進、地域の魅力向上につながる
 - ・ 障がいに対する理解を深める機会が生まれ、障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくりにつながる
 - ・ 人々の交流の輪が広がるとともに、本県の魅力発信、観光や経済活動への効果波及が期待される

基本方針	実施目標	取組推進にあたっての共通視点	取組の方向	主な取組
「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現	1 スポーツで長野県を元気にする大会	○SDGsを意識した取組の推進	 <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツによる健康長寿世界一信州の実現 ● スポーツが旅の目的となる観光地・地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフステージに応じたスポーツ活動の促進 ・ 家庭や職場で簡単にできるスポーツの普及 ・ 県内各地におけるスポーツ大会や合宿の誘致促進 ・ 大会の競技会開催地のスポーツの「聖地」化
	2 スポーツの振興を支える好循環を創出する大会	○ゼロカーボンの推進 ○大会運営のDX ○公正さや多様性・包摂性を踏まえた取組の推進	 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域で育む未来のアスリート ● アスリートの人材確保 ● 障がい者スポーツ選手の発掘及び育成 ● スポーツを支える人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少年選手の計画的な発掘及び育成・強化 ・ 県内で活動するプロスポーツ選手やトップアスリートとの交流機会の確保 ・ 「長野県競技力向上対策本部」を中心とした取組の推進 ・ 選手の県内就職や競技活動を継続できる環境づくり ・ 選手をはじめ、指導者・スタッフの発掘及び育成 ・ 全国大会や国際大会への出場を視野に入れた選手の育成・強化 ・ 指導者の育成・確保や競技役員等の養成、活躍の場の拡大及び充実 ・ スポーツボランティアの育成や活動支援
	3 スポーツで共生社会づくりを加速する大会	○信州の強みや地域の個性の活用	 <ul style="list-style-type: none"> ● 国スポ・全障スポの一体的な開催 ● 障がい者スポーツと一般スポーツの融合の推進 ● スポーツで多様性を尊重する共生社会づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両大会の開催準備や運営の一体的な推進 ・ バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した大会運営 ・ 障がい者スポーツの普及と、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくり ・ オリンピック・パラリンピック代表選手との交流機会の確保 ・ 障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、県民が気軽にスポーツに参加できる機会や方策の拡大 ・ 障がい者スポーツの紹介や楽しみ方の情報発信
	4 スポーツの環境づくりを推進する大会	○長野冬季オリ・パラのレガシーを活かし、未来へつなぐ	 <ul style="list-style-type: none"> ● いつでも・どこでもスポーツに取り組める環境づくり ● 開催地実施競技種目の普及 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民が広く参加できるスポーツ教室やスポーツイベントの開催 ・ 大会開催に必要な競技施設や競技用具の整備などを通じたスポーツ環境の充実 ・ 大会の競技会開催地における選手育成やトップアスリートとの交流機会の確保 ・ 大会の競技会開催地における定期的な競技会の開催
	5 スポーツが長野県のファンを増やす大会	○安全・安心・持続可能な大会運営	 <ul style="list-style-type: none"> ● 県民参加のおもてなし ● 大会を通じた長野県の魅力発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの県民が様々な形で自発的に参加する、大会の県民運動の展開 ・ 障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、大会に参加する誰もが満足できる温かいおもてなし ・ 地域資源を活用したおもてなし ・ 競技観戦以外にも楽しめる文化プログラムの展開

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
開催基本構想（案）



令和 5 年 5 月

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会

長野県準備委員会

目 次

はじめに	第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想の策定に当たって	・・・ 1
第 1 章	国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会について	
1	国民スポーツ大会とは	・・・ 3
2	全国障害者スポーツ大会とは	・・・ 4
3	国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会のあゆみ	・・・ 5
4	長野県における大会開催の意義	・・・ 5
第 2 章	第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針	
1	基本方針	・・・ 6
2	実施目標	・・・ 6
第 3 章	共通視点	・・・ 7
第 4 章	実施目標の実現に向けた取組	
1	スポーツで長野県を元気にする大会	・・・ 8
2	スポーツの振興を支える好循環を創出する大会	・・・ 8
3	スポーツで共生社会づくりを加速する大会	・・・ 9
4	スポーツの環境づくりを推進する大会	・・・ 10
5	スポーツが長野県のファンを増やす大会	・・・ 11
おわりに	「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現に向けて	・・・ 12

はじめに 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会

開催基本構想の策定に当たって

国民スポーツ大会は、国民体育大会（国体）の名称で、昭和 21 年（1946 年）の第 1 回大会以来、国内最大の国民スポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展などに寄与してきました。

長野県では、昭和 53 年（1978 年）に「日本の屋根に手をつなぐ」をスローガンに、第 33 回国民体育大会「やまびこ国体」を、冬・夏・秋季の全シーズンを通じて同一県で行う完全国体として開催しました。

また、同年には、「さわやかに あたたかく ひたむきに」をスローガンに、第 14 回全国身体障害者スポーツ大会（やまびこ大会）を開催しました。

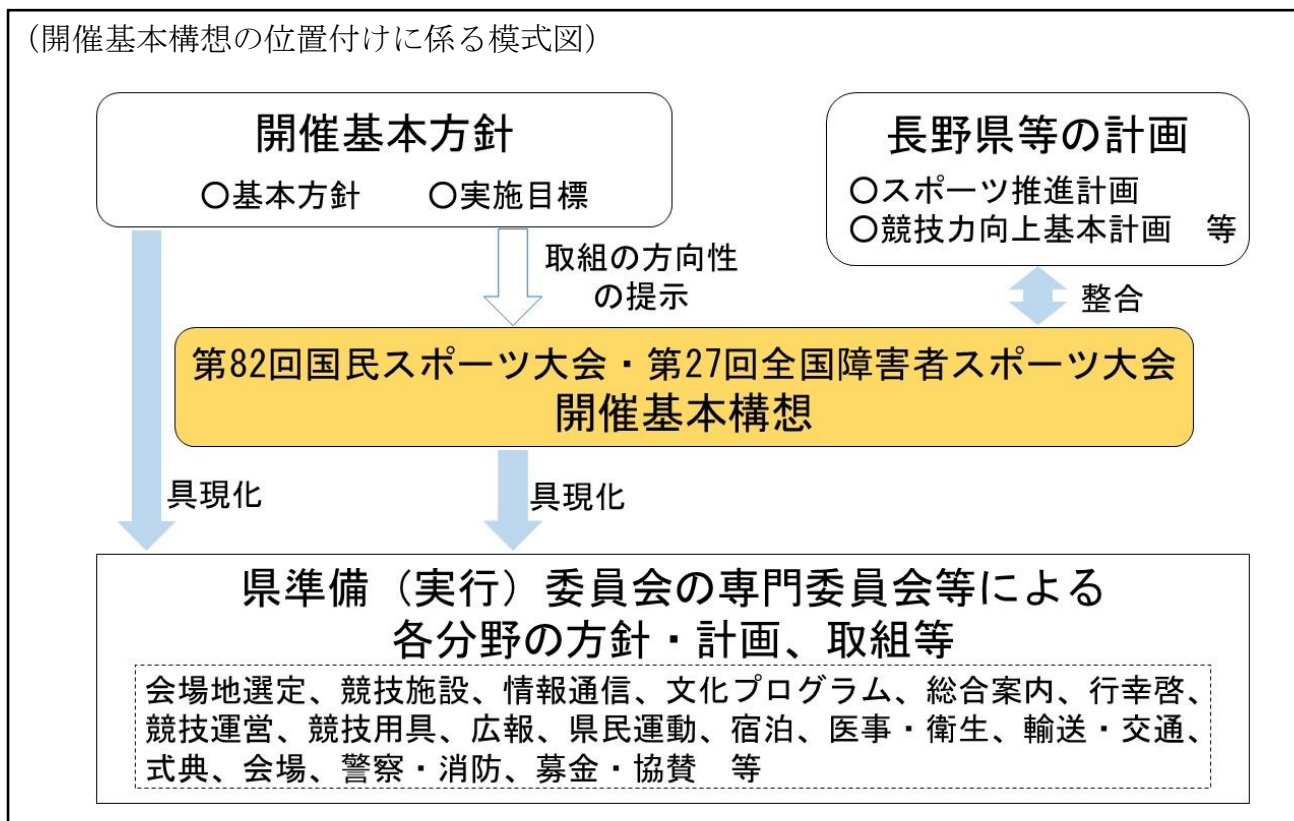
「やまびこ国体」「やまびこ大会」の成功は県民に自信と誇りをもたらし、本県のスポーツ振興の大きな礎となるとともに、スポーツの感動を世界に発信した平成 10 年（1998 年）開催の長野冬季オリンピック・パラリンピックの原動力にもなりました。

そして、前回開催から 50 年目、長野冬季オリンピック・パラリンピックから 30 年目の節目の年となる令和 10 年（2028 年）に、第 82 回国民スポーツ大会と第 27 回全国障害者スポーツ大会を長野県で開催します。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会を意義あるものとするためには、第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備（実行）委員会（以下「県準備（実行）委員会」という）をはじめ、その構成団体や大会に関わる様々な人が、大会の目標を共有した上で、その実現のため、大会開催に向けた取組や開催気運を活用した取組などを進めていく必要があります。

そのため、この開催基本構想は、「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針（平成 29 年 12 月 20 日第 1 回総会決定、令和 2 年 12 月 18 日第 4 回総会改正）」に基づき、実施目標の実現に向けた取組の方向性を明らかにするものです。

なお、構想の策定に際しては、「長野県スポーツ推進計画」^{※1}や「長野県競技力向上基本計画」^{※2}などと整合性を図るとともに、県準備（実行）委員会では、大会開催に係る各分野の審議・調査を行う専門委員会などにおいて、この構想を踏まえた方針や計画、取組を具現化させていくこととします。



※ この構想では、「障害」と「障がい」の2つの言葉を使用しています。

「全国障害者スポーツ大会」、「全国身体障害者スポーツ大会」、「全国知的障害者スポーツ大会」の固有の大会名称を表記する場合は「障害」を使用していますが、それ以外の場合は「障がい」を使用しています。

※1 スポーツ基本法において、国のスポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めるものと規定された「地方スポーツ推進計画」。また、「長野県総合5か年計画」及び「長野県教育振興基本計画」に対応するスポーツ分野の個別計画であり、今後のスポーツ振興のために必要な具体的施策を定めた推進計画。

※2 第82回国民スポーツ大会における目標「天皇杯及び皇后杯の獲得」の達成と大会終了後も持続可能な長野県の競技スポーツの振興を目指し、今後の具体的な取組を示した指針。

第1章 国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会について

1 国民スポーツ大会とは

国民スポーツ大会（国スポ）は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年開催される国内最大の国民スポーツの祭典です。

国民スポーツ大会には、「正式競技」をはじめ、「特別競技」、「公開競技」、「デモンストレーションスポーツ」があります。

第82回国民スポーツ大会における実施予定競技 令和5年5月時点

区 分	競 技 名
<p>正式競技（40 競技）</p> <p>都道府県対抗で実施され、全正式競技の合計得点により、男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯が、女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯が授与される。</p>	<p>[本大会]</p> <p>陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン</p> <p>[冬季大会]</p> <p>スキー、スケート、アイスホッケー</p>
特別競技（1 競技）	高等学校野球
<p>公開競技（9 競技）</p> <p>競技の普及をはじめ、国民のスポーツ推進を図り、生涯スポーツ社会の実現に寄与するため、正式競技以外に、全国レベルの大会の規模で実施する競技。</p>	綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ
<p>デモンストレーションスポーツ</p> <p>地方スポーツの推進を図るため、生涯スポーツ社会の実現に寄与するという観点から、正式競技及び公開競技以外に、県内に居住している者を対象として実施する競技。</p>	(今後決定)

2 全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会（全障スポ）は、障がいのある選手が、競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的として、毎年開催される障がい者スポーツの全国的な祭典です。

全国障害者スポーツ大会には、「正式競技」と「オープン競技」があります。

第27回全国障害者スポーツ大会における実施予定競技 令和5年5月時点

区 分		競 技 名
正式競技（14 競技） 「全国障害者スポーツ大会競技規則」に定められた個人競技及び団体競技で、団体競技は都道府県・指定都市対抗で実施される。	個人競技 （7 競技）	陸上競技（身体・知的） 水泳（身体・知的） アーチェリー（身体） 卓球（身体・知的・精神） フライングディスク（身体・知的） ボウリング（知的） ボッチャ（身体）
	団体競技 （7 競技）	バスケットボール（知的） 車いすバスケットボール（身体） ソフトボール（知的） グラウンドソフトボール（身体） フットソフトボール（知的） バレーボール（身体・知的・精神） サッカー（知的）
オープン競技 広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについて、あらかじめ主催者間で協議し実施する競技。		（今後決定）

3 国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会のあゆみ

国民スポーツ大会は、国民体育大会の名称で、戦後の混乱期の中で国民に勇気と希望を与えるため、昭和21年（1946年）に、京都を中心とした京阪神地域で第1回大会が開催されて以来、毎年、各都道府県の持ち回りで開催されています。

昭和23年（1948年）の第3回福岡県大会から都道府県対抗方式が確立し、天皇杯と皇后杯が創設されました。

昭和63年（1988年）の第43回京都府大会から2巡目に入り、全国を東地区（北海道・東北・関東）、中地区（北信越・東海・近畿）、西地区（中国・四国・九州）の3つに分けて輪番制で開催されています。

当初は、冬季、夏季、秋季の3会期で実施されていた国民体育大会は、平成18年（2006年）の第61回兵庫県大会から夏季大会と秋季大会が統合され、以降は冬季大会と本大会の2会期で開催されています。

なお、スポーツ基本法の一部を改正する法律（平成30年6月20日公布）により、国民体育大会は、令和6年（2024年）の第78回佐賀県大会から、国民スポーツ大会（国スポ）に改称されます。

全国障害者スポーツ大会は、昭和40年（1965年）から身体障がい者を対象に行われてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と平成4年（1992年）から知的障がい者を対象に行われてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年（2001年）から、国民体育大会終了後に、国民体育大会と同じ開催地で開催されています。

4 長野県における大会開催の意義

国内最大の国民スポーツの祭典である国民スポーツ大会と、障がい者スポーツの全国的な祭典である全国障害者スポーツ大会を長野県で開催することは、県民に夢や希望を与えるとともに、スポーツに親しむ環境づくりのみならず、健康増進や地域の魅力向上にもつながります。

さらには、大会を通じて、障がいに対する理解を深める機会が生まれ、障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくりにつながります。

また、大会には、県内外から多くの方々が訪れることから、開・閉会式や各地で開催される競技会、関連行事・イベントでのおもてなしなどを通じて、人々の交流の輪が広がるとともに、本県の魅力の全国への発信のほか、観光や経済活動へ効果が波及することが期待されます。

第2章 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

開催基本方針

次の基本方針と実施目標のもと、第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会を開催します。

1 基本方針

第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会は、全ての県民の元気と力を結集して、夢、勇気、感動などスポーツの持つ限りない力と、本県の多彩な魅力を発信する大会として開催します。

大会の開催に当たっては、大会運営の簡素化・効率化を図るとともに、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加できる文化の創造と、地域の魅力発信による経済の活性化等を通じて、「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現を目指します。

2 実施目標

(1) “スポーツ”で長野県を元気にする大会

人生100年時代と言われる今、スポーツを健康に活かした取組を推進し、スポーツを通じた“健康長寿世界一の信州”の実現を目指すとともに、観光資源とスポーツ資源を融合させた地域活性化等にも取り組み、元気な長野県を推進する大会とします。

(2) “スポーツ”の振興を支える好循環を創出する大会

長野県の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するなど、将来にわたり本県のスポーツ振興を支える好循環の形成に努めるとともに、子どもたちが夢や希望を未来へとつなぐことができる大会とします。

(3) “スポーツ”で共生社会づくりを加速する大会

障がい者の社会参加の推進と社会の障がい理解を促進するとともに、障がいの有無にかかわらず、スポーツを通じた交流を拡大するなど、誰にでも「居場所」と「出番」があり、多様性を尊重する共生社会づくりを力強く後押しする大会とします。

(4) “スポーツ”の環境づくりを推進する大会

少子高齢化社会を迎え、地域ごとに求められるスポーツ施設に対する需要が変化していく中であって、将来にわたり安全で、適正なスポーツ施設環境を提供するとともに、誰もが生涯を通じて気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進する大会とします。

(5) “スポーツ”が長野県のファンを増やす大会

豊かな自然環境、美しい景観など数々の長野県の誇れる魅力を県民一人ひとりが見つけ直し、県内外に発信するとともに、全国から訪れる数多くの来県者を温かいおもてなしの心で迎え、一人でも多くの方に長野県のファンとなっただけの大会とします。

第3章 共通視点

大会開催や実施目標の実現に向けて取組を推進するに当たり、共通する基本的な視点として、次の7つを掲げます。

1 SDGs^{※3}を意識した取組の推進

SDGs 17の目標との関連付けなど、SDGsを意識した各種取組の推進

2 ゼロカーボンの推進

再生可能エネルギーの積極的な活用や公共交通機関の利用促進、エンカル消費^{※4}・食品ロス削減の推進など、「2050ゼロカーボン」^{※5}の実現を踏まえた大会運営

3 大会運営のDX^{※6}

AI^{※7}・IoT^{※8}などのデジタル技術や先端技術の活用による大会運営のDXの推進

4 公正さや多様性・包摂性を踏まえた取組の推進

障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、公正さや多様性・包摂性を踏まえた各種取組の推進

5 信州の強みや地域の個性の活用

豊かな自然環境や特色ある歴史・伝統文化などの本県の強みや地域の個性の活用

6 長野冬季オリンピック・パラリンピックのレガシーを活かし未来へつなぐ大会

「1校1県応援運動（仮称）」・「1校1競技応援運動（仮称）」やボランティア活動の推進など、長野冬季オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用

7 安全・安心・持続可能な大会運営

既存施設・設備を有効に活用した簡素で効率的な大会運営や、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた感染症対策などのリスクを想定した各種取組の推進

※3 2015年9月に国連持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」に盛り込まれた17の目標と169のターゲット。

※4 持続可能な社会の実現のため、人・社会・環境・地域などに配慮した消費行動。

※5 2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすること。

※6 デジタルトランスフォーメーション。デジタル技術とデータを活用して、既存の業務プロセス等の改善を行い新たな価値を創出して新たな社会の仕組みに変革すること。

※7 人工知能。人間の言語を理解したり、論理的な推論や経験による学習を行ったりするコンピュータプログラムなど。

※8 あらゆる物がインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル、またはそれを可能とする技術の総称。

第4章 実施目標の実現に向けた取組

実施目標の実現を図るための主な取組について、5つの目標ごとに次のとおり示します。



1 スポーツで長野県を元気にする大会

(1) スポーツによる健康長寿世界一信州の実現

- 働く世代や子育て世代、シニアなどのライフステージに応じたスポーツ活動を促進し、県民の健康づくりにつなげます。
- 家庭や職場で簡単にできるスポーツを普及し、スポーツの習慣化の促進を図ります。
- スポーツを通じた健康づくり・体力づくりのプログラムを広く県民に提供します。

(2) スポーツが旅の目的となる観光地・地域づくり

- 山岳や河川・湖沼をはじめとする豊かな自然環境などの地域資源を活用したスポーツツーリズム^{※9}を推進します。
- 大会の競技会開催地をはじめ、県内各地におけるスポーツ大会や合宿の誘致促進を図ります。
- 個人の来県者が、気軽にスポーツに触れ、体験できるような仕組みづくりに努めます。
- 大会の競技会開催地が、選手がその地でプレーしたいと憧れるような、スポーツの「聖地」となることを目指します。



2 スポーツの振興を支える好循環を創出する大会

(1) 地域で育む未来のアスリート

- 本県開催の国スポをはじめ、将来世界の舞台で活躍する少年選手の計画的な発掘及び育成・強化に取り組みます。
- 子どもたちがスポーツへの夢や憧れを抱けるよう、県内で活動するプロスポーツ選手やトップアスリートとの交流機会の確保を図ります。
- 地域との連携の推進などにより、学校におけるスポーツ活動の充実を図ります。

(2) アスリートの人材確保

- 「長野県競技力向上対策本部」^{※10}を中心に、選手確保や練習環境整備などの取組を推進します。

^{※9} プロスポーツの観戦者やスポーツイベントの参加者と開催地周辺の観光とを融合させ、交流人口の拡大や地域経済への波及効果などを目指す取組。

^{※10} スポーツ協会や市町村、関係競技団体、学校関係団体、経済関係団体などで構成し、競技力向上に関する総合的な事項の決定や評価、検証を行う。

- 企業等のアスリート雇用に対する理解の促進を図るなど、選手の県内就職や競技活動を継続できる環境づくりを進めます。
- 本県開催の国スポで活躍が期待できる、県内の有望選手を対象とした育成・強化に取り組みます。

(3) 障がい者スポーツ選手の発掘及び育成

- 本県開催の全障スポに向けて、選手をはじめ、選手を支える指導者・スタッフの発掘及び育成に取り組みます。
- 特別支援学校をはじめとした特別支援教育の場において、障がい者スポーツ体験会を実施し、選手の発掘につなげます。
- 障がい者スポーツ体験会への参加などを通じて、医療や福祉の現場の職員による障がい者スポーツの裾野の拡大を図ります。
- 全障スポなどの全国大会やパラリンピックなどの国際大会への出場を視野に入れて、選手の育成・強化に取り組みます。

(4) スポーツを支える人材の育成

- 研修会・講習会への派遣や公認指導者資格取得の促進など、指導者の育成・確保や競技役員等の養成に取り組むとともに、活躍の場の拡大及び充実を図ります。
- 選手育成や指導者養成、競技普及などを行う競技団体の基盤強化及び活動の充実を図ります。
- スポーツ推進委員^{※11}の資質向上やパラスポーツ指導員^{※12}の養成を行うとともに、大会の競技会の準備・運営への協力を得るなど、その活動の充実を図ります。
- 大会の開・閉会式や各競技会等の運営を支えるボランティアの募集・養成を行うなど、スポーツボランティアの育成や活動支援を行います。



3 スポーツで共生社会づくりを加速する大会

(1) 国スポ・全障スポの一体的な開催

- 両大会共通の方針や計画等を策定するなど、両大会の開催準備や運営を一体的に進めていきます。
- 両大会の広報や関連イベントなどを一体的に行う中で、両大会の選手や関係者の交流を促進します。
- 競技会場や宿泊・輸送の場面などにおいて、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した大会運営に努めます。

^{※11} 市町村におけるスポーツ推進のための実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言、事業の企画立案や連絡調整、地域住民や行政、スポーツ団体等の間を円滑に取り持つ等のコーディネーターとして、市町村教育委員会等が委嘱し、地域スポーツ推進の中核的な役割を担う者。

^{※12} 公益財団法人日本パラスポーツ協会及び加盟団体等が、公認パラスポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者。

- 老若男女すべての人が、障がいの有無にかかわらず、大会の開催準備や運営などに参加しやすい環境づくりに努めます。

(2) 障がい者スポーツと一般スポーツの融合の推進

- 障がい者スポーツの普及と、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくりを進めます。
- ボッチャ競技大会「パラウェーブNAGANOカップ」の開催など、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツ機会の拡大を図ります。
- 一般スポーツ指導者と障がい者スポーツ指導者の交流に努め、障がい者スポーツの競技力向上などにつなげます。
- スポーツ体験会などを通じて、県民がオリンピック・パラリンピック代表選手と交流できるような機会の確保を図ります。

(3) スポーツで多様性を尊重する共生社会づくり

- 大会におけるデモンストラーションスポーツやオープン競技の実施等により、障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、県民が気軽にスポーツに参加できる機会や方策の拡大を図ります。
- スポーツに関心のある障がい者に対して指導者を紹介するなど、障がいの有無にかかわらず、子どもたちがトップアスリートになる夢を抱けるような環境づくりに努めます。
- 障がい者スポーツの紹介や楽しみ方の情報発信を行い、障がい者スポーツに対する理解を促進します。



4 スポーツの環境づくりを推進する大会

(1) いつでも・どこでもスポーツに取り組める環境づくり

- 県民が広く参加できるスポーツ教室やスポーツイベントを開催します。
- 県民一人ひとりが自分の体力や目的に応じて、様々な形でスポーツに親しむような「1県民1スポーツ運動（仮称）」を提唱し、普及を図ります。
- 学校等の体育施設を地域に開放するなど、身近な場所でスポーツができる環境づくりを進めます。
- 大会開催に必要となる競技施設や競技用具の整備などを通じて、スポーツ環境の充実に努めます。
- 身近な地域においてスポーツに親しめるよう、地域スポーツの担い手となる総合型地域スポーツクラブ^{※13}やスポーツ少年団^{※14}の活動の充実に努めます。

※13 「誰でも」「いつでも」「世代をこえて」「好きなレベルで」「いろいろなスポーツ」を楽しむことのできる地域住民が主体的に運営する総合的なスポーツクラブのこと。

※14 地域社会においてスポーツ活動を中心に組織的な活動をしている少年のスポーツ・クラブで、日本スポーツ少年団に登録し、その認定を受けている。

- ニュースポーツ^{※15}をはじめ、多様なスポーツに親しめる環境づくりを進めます。

(2) 開催地実施競技種目の普及

- 大会で実施する競技がその地域に根付くよう、競技会開催地における選手育成やトップアスリートとの交流機会の確保を図ります。
- 大会において競技会を開催する施設や運営の経験などを活かして、競技会開催地における定期的な競技会の開催を目指します。



5 スポーツが長野県のファンを増やす大会

(1) 県民参加のおもてなし

- 多くの県民が大会に参加したくなるよう、様々な媒体を活用した効果的な広報活動を実施します。
- 多くの県民が県内各地で大会に参加できるよう、できるだけ多くの市町村における競技会の開催を目指します。
- 大会において、学校単位での競技会の観戦や、県内外選手の応援の実施を目指します。
- ごみゼロ運動や花いっぱい運動など、多くの県民が様々な形で自発的に参加する、大会の県民運動を展開します。
- 障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、大会に参加する誰もが満足できるよう、温かいおもてなしに努めます。

(2) 大会を通じた長野県の魅力発信

- 参加者に対する本県産の食材を取り入れた郷土色豊かな食事の提供など、地域資源を活用したおもてなしに努めます。
- 来県者の県内周遊につながるよう、観光ルートの紹介などの情報発信を行います。
- オリンピック・パラリンピック開催県のレガシー、移住先としての高いポテンシャル、四季を通じた豊かな自然環境など、本県ならではの魅力を積極的にPRします。
- 文化芸術に係る展示会や音楽会、郷土の祭りに係る事業など、競技観戦以外にも楽しめる文化プログラム^{※16}を展開します。
- 来県者との交流や県内外への本県の魅力発信を通じて、県民による信州の多彩な魅力の再発見を促します。

^{※15} 年齢や性別、技術、体力、ハンディキャップの有無にかかわらず、誰もが手軽に楽しむことができる比較的新しいスポーツ。

^{※16} 国民スポーツ大会の開催行事の1つであり、スポーツに関連する文化芸術事業や、開催県の文化芸術を紹介する事業などを実施する。

おわりに 「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現に向けて

令和 10 年（2028 年）の第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会は、長野県にとって 50 年ぶりの開催となる大会です。

県準備（実行）委員会として、この大会を成功に導くことはもちろんのこと、大会に関わる全ての人々が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合って、未来へとつながる大会とすることを目指します。

大会を決して一過性のイベントに終わらせることなく、その後の長野県の発展につなげていくことが重要であり、県民がスポーツに参加できる文化の創造や地域の魅力発信による経済の活性化などを通じた「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現に向け、オール信州の体制で取り組んでいきます。

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催基本構想（案）
 に対する県民の皆様からのご意見及び構想（案）への反映の考え方

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会

○意見募集期間 令和5年1月11日（水）～令和5年2月9日（木）30日間

○意見の総数 1件（1人）

項目	ご意見の概要	構想（案）への反映の考え方
<p>第4章 実施目標の実現に向けた取組</p> <p>5 スポーツが長野県のファンを増やす大会（2） 大会を通じた長野県の魅力発信</p>	<p>1 ページ目 4 段落目に、2028年は、やまびこ国体・やまびこ大会から50年目、長野冬季オリンピック・パラリンピックから30年目の節目の年、との記載がある。</p> <p>その記述をふまえ、11ページ5（2）4点目「文化プログラム」において、やまびこ国体・やまびこ大会、長野冬季オリンピック・パラリンピックを振り返る企画を例として加筆が可能か、検討を提案する。</p> <p>やまびこ国体・やまびこ大会、長野冬季オリンピック・パラリンピックが、長野県におけるスポーツ振興・街づくり・交通網の整備・国際交流などに対して、どのような効果をもたらし、そして現在につながっているのか、歴史的な視点や社会的な視点から振り返る企画を立案することに意義があるのではないかと考え、提案するものである。</p> <p>やまびこ国体は、県庁所在地が国民体育大会の主会場とならなかった北信越地域唯一の例であり、また、長野県は世界初の夏季・冬季の両方の五輪の開催会場となった軽井沢町を擁しており、多面的に考察するきっかけの意義があるものとする。</p> <p>また、長野県におけるスポーツと地域文化との関わりも考察できるのではないかと考える。</p>	<p>いただいたご意見については、今後の文化プログラムの企画立案・実施段階で参考にさせていただきます。</p> <p>なお、他県の文化プログラムでは、県や市町村だけでなく、開催目的に賛同する団体・機関等も、事業を実施できることとされており、本県においても、長野県ならではの魅力を発信できる文化プログラム事業が実施されるよう、今後、県準備委員会で検討を進めてまいります。</p>

第82回国民スポーツ大会 種別の変更（案）

第82回国民スポーツ大会 種別を、次のとおり変更する。

競技・種目名	種別		市町村名	開催予定施設
	変更前	変更後		
バレーボール・6人制	少年男子	成年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館
	少年女子	成年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)
	成年男子 成年女子	少年男子 少年女子	松本市	松本市総合体育館

(変更理由)

中央競技団体正規視察の結果を踏まえ、競技運営の円滑化のため各会場施設の規模等を精査した結果、各会場施設における種別を変更する必要性が生じたため。

第 82 回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町村第 1 次選定（案）

No.	競技名	種別	市町村名	開催予定施設
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)
2	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館
3	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設
4	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館
5	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館
6	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会

参考

競技会場地市町村の選定について

1 第 82 回国民スポーツ大会 正式競技

(1) 本大会

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設	
1	陸上競技	全種別	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場	
2	水泳	競泳	全種別	長野市 長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウィング)	
		飛込	全種別		
		水球	少年男子 女子		
		アーティスティック スイミング	少年女子		
		オープンウォーター スイミング	男子 女子	信濃町 野尻湖特設会場	
3	サッカー	成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム) 南長野運動公園フットボール場 (仮称)	
		少年男子	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場	
		少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場	
4	テニス	全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球公園 長野県松本平広域公園庭球競技場	
5	ローイング	全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク	
6	ホッケー	全種別	駒ヶ根市	馬住ヶ原運動場	
			飯島町	柏木運動場	
7	ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館	
8	バレー ボール	6人制	成年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館
			成年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)
			少年男子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場 (仮称)
9	体操	競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館
10	バスケットボール	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング) 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館	
11	レスリング	成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館	
12	セーリング	全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場	

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲） 戸倉体育館 千曲市立戸倉上山田中学校体育館
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場
		ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	富士見町	富士見町特設自転車ロード・レースコース
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場（セキスイハイム松本スタジアム） 松本市四賀球場 （信州グリーンローズスタジアム四賀）
				上田市	長野県営上田野球場
				諏訪市	諏訪市諏訪湖スタジアム （しんきん諏訪湖スタジアム）
				茅野市	茅野市運動公園野球場
				佐久市	佐久総合運動公園野球場
19	相撲		成年男子 少年男子	木曾町	木曾町民相撲場
20	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町町民体育館 箕輪町社会体育館
21	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館
22	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド
23	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
24	弓道		全種別	飯田市	長野県飯田運動公園弓道場
25	ライフル射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場
		50m、10m、AP	全種別	福井県	福井県立ライフル射撃場
		BR、BP	少年男子 少年女子	福井市	福井県営体育館
26	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館
27	ラグビー フットボール	15人制	少年男子	上田市	上田市菅平高原スポーツランド （サニアパーク菅平）
		7人制	成年男子 女子		
28	スポーツクライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツクライミング会場
29	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場
		スラローム	成年男子	高森町	高森町新設カヌー競技場
		ワイルドウォーター	成年女子		

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設
30	アーチェリー	全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場
31	空手道	全種別	佐久市	長野県立武道館
32	銃剣道	成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
33	クレール射撃	成年	辰野町	長野県営総合射撃場
34	なぎなた	成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
35	ボウリング	全種別	長野市	ヤングファラオ
36	ゴルフ	成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ
37	トライアスロン	成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖特設トライアスロン会場

(2) 冬季大会

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設	
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念アリーナ （エムウェーブ）
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツアリーナ （ビッグハット）
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケートトレーニングセンター
3	アイスホッケー	成年男子 少年男子	軽井沢町	軽井沢風越公園アイスアリーナ 調整中	

2 第82回国民スポーツ大会 公開競技

No.	競技	種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）	1次
2	ゲートボール	全種別		調整中	
3	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館	1次
4	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設	1次
5	グラウンド・ゴルフ	全種別		調整中	
6	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館	1次
7	エアロビック	全種別		調整中	
8	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館	1次
9	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）	1次

	競技数	市町村数
第一次選定 (R5. 5. 31)	6	6

3 第82回国民スポーツ大会 特別競技

競技・種目名	市町村名	開催予定施設
高等学校野球	硬式	長野市 南長野運動公園総合運動場野球場（長野オリンピックスタジアム）
	軟式	飯田市 長野県飯田運動公園野球場（綿半飯田野球場）

4 第27回全国障害者スポーツ大会 正式競技

No.	区分	競技名	障害区分※			市町村名	開催予定施設	
			身体障がい	知的障がい	精神障がい			
1	個人競技	陸上競技	○	○	—	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場	
2		水泳	○	○	—	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウィング）	
3		アーチェリー	○	—	—	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	
4		卓球	○	○	○	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）	
5		フライングディスク	○	○	—	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場	
6		ボウリング	—	○	—	長野市	ヤングファラオ	
7		ボッチャ	○	—	—	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）	
8	団体競技	バスケットボール	—	○	—	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホホワイトリング） 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館 のいずれか	
9		車いすバスケットボール	○	—	—			
10		ソフトボール	—	○	—	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 のいずれか	
11		グラウンドソフトボール	○	—	—			
12		フットソフトボール	—	○	—			
13		バレーボール		○	—	—	安曇野市	安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）
				—	○	—	松本市	松本市総合体育館
			—	—	○	大町市	大町市運動公園総合体育館	
14	サッカー	—	○	—	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか		

凡例) ○：競技あり、—：対象競技なし

※ 身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けた者。知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者、精神障がいは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいは、取得対象に準ずる障がいのある者。

その他

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会 専門委員会規程の改正予定について

1 長野県準備委員会専門委員会規程

(1) 改正の趣旨

第 82 回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ及び第 27 回全国障害者スポーツ大会オープン競技の実施競技、競技会場地市町村及び競技施設の選定に係る手続きを明確にし、各専門委員会における業務の円滑化を図るため、所要の改正を行う。

(2) 改正の内容

別紙のとおり

(3) 施行日

令和 5 年 5 月 31 日

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会専門委員会規程（改正予定）新旧対照表

改正前			改正後		
別表（第2条関係）			別表（第2条関係）		
委員会名	付託事項	委任事項	委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	1（略） 2 競技会場地市町村及び競技施設の選定に関する事 3～6（略）		総務企画 専門委員会	1（略） 2 競技会場地市町村及び競技施設の選定に関する事 <u>（デモンストラ ションスポ ーツ及び オープン競 技を除く）</u> 3～6（略）	
競技運営 専門委員会	1～3（略） 4 その他競技運営に係る重要な事項に関する事	1～3（略） 4 デモンストラ ションスポ ーツに関する事 5 競技用具整備の推進に関する事 6 競技記録に関する事 7 リハーサル大会に関する事 8 その他競技運営に関する事	競技運営 専門委員会	1～3（略） <u>4 デモンストラ ションスポ ーツ及びオープン競 技の実施 競技、競技会場地市町村及び競 技施設の選定に関する事。</u> <u>5</u> その他競技運営に係る重要な事項に関する事	1～3（略） <u>（削除）</u> 4 競技用具整備の推進に関する事 5 競技記録に関する事 6 リハーサル大会に関する事 7 その他競技運営に関する事

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会専門委員会規程 改正（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会会則第13条第3項の規定に基づき、専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員会の名称等）

第2条 委員会の名称並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条 委員会に次の役員を置く。

（1）委員長 1名

（2）副委員長 1名

2 委員長及び副委員長は、第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第4条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（部会）

第5条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

（委任）

第6条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成29年12月20日から施行する。

この規程は、平成30年11月9日から施行する。

この規程は、令和2年12月18日から施行する。

この規程は、令和4年5月31日から施行する。

この規程は、令和5年2月8日から施行する。

この規程は、令和5年5月31日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関する こと。 2 競技会場地市町村及び競技施設 の選定に関する<u>こと（デモンスト レーションスポーツ及びオープン 競技を除く）</u>。 3 総合開・閉会式会場の選定に関 すること。 4 県及び競技会場地市町村の業務 分担・経費負担方針に関するこ と。 5 競技施設の整備計画に関するこ と。 6 他の専門委員会に属さない重要 な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関すること。 2 文化プログラムに関すること。 3 他の専門委員会に属さない事項に関す ること。
競技運営 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等基本的事項に関する こと。 2 競技運営に係る計画の立案に関 すること。 3 競技用具の整備計画に関するこ と。 4 <u>デモンストレーションスポーツ 及びオープン競技の実施競技、競 技会場地市町村及び競技施設の選 定に関すること。</u> 5 その他競技運営に係る重要な事 項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に関するこ と。 2 大会実施競技に関すること。 3 競技役員等の養成及び編成に関するこ と。 4 <u>競技用具整備の推進に関すること。</u> 5 <u>競技記録に関すること。</u> 6 <u>リハーサル大会に関すること。</u> 7 <u>その他競技運営に関すること。</u>
広報・県民 運動専門委 員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関するこ と。 2 県民運動の基本的事項に関する こと。 3 その他広報及び県民運動に係る 重要な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関すること。 2 県民運動の推進に関すること。 3 愛称・スローガン、マスコット等に関 すること。 4 報道機関との調整に関すること。 5 記録映像及び記録写真に関すること。 6 その他広報及び県民運動に関するこ と。

<p>宿泊・衛生 専門委員会</p>	<p>1 宿泊の基本的事項に関する こと。 2 医事・衛生の基本的事項に関 すること。 3 その他宿泊及び医事・衛生に係 る重要な事項に関すること。</p>	<p>1 宿泊業務に関すること。 2 標準献立及び食品調達に関する こと。 3 医療救護及び防疫に関する こと。 4 食品衛生及び環境衛生に関 すること。 5 その他宿泊及び医事・衛生に 関すること。</p>
<p>輸送・交通 専門委員会</p>	<p>1 輸送及び交通の基本的事項に 関すること。 2 その他輸送及び交通に係る重 要な事項に関すること。</p>	<p>1 全国輸送に関すること。 2 開・閉会式等の輸送に関する こと。 3 競技会場地の輸送に関する こと。 4 その他輸送及び交通に関 すること。</p>
<p>式典・会場 専門委員会</p>	<p>1 式典及び開・閉会式等の会場の 基本的事項に関すること。 2 その他式典に係る重要な事項 に関すること。</p>	<p>1 開・閉会式等の企画及び運 営に関すること。 2 式典音楽に関すること。 3 式典演技に関すること。 4 大会旗・炬火リレーに関 すること。 5 開・閉会式等の会場の管理 に関する こと。 6 その他式典に関する こと。</p>